



## 一、相关新法令、新政策

### ● 关于适用《中华人民共和国保险法》若干问题的解释（一）

【发布单位】最高人民法院

【发布日期】2009-09-21

【实施日期】2009-10-01

【提 示】该司法解释对保险合同纠纷的法律适用等问题进行了明确规定。

【相关法令全文】请点击以下网址查看：

关于适用《中华人民共和国保险法》若干问题的解释（一）

<http://www.court.gov.cn/lawdata/explain/civil/200909240013.htm>

最高人民法院民二庭负责人就该司法解释答记者问

[http://www.npc.gov.cn/npc/xinwen/fztd/sfgz/2009-09/24/content\\_1519988.htm](http://www.npc.gov.cn/npc/xinwen/fztd/sfgz/2009-09/24/content_1519988.htm)

### ● 关于国内采购材料进入海关特殊监管区域适用退税政策的通知

【发布单位】财政部、海关总署、国家税务总局

【发布文号】财税〔2009〕107号

【发布日期】2009-09-03

【提 示】该通知对《关于国内采购材料进入出口加工区等海关特殊监管区域适用退税政策的通知》（财税〔2008〕10号）“海关特殊监管区内生产企业国内采购入区退税原材料清单”中列名的产品，出口退税率提高后以及海关商品编码变更后，适用退税率问题进行了明确规定：

- 产品的出口退税率调整后，应执行调整后的出口退税率。
- 产品的海关商品编码发生变更，而产品特性描述按海关规定仍在列名产品范围的，按原规定的适用退税率执行。

【相关法令全文】请点击以下网址查看：

关于国内采购材料进入海关特殊监管区域适用退税政策的通知

[http://www.gov.cn/zwqk/2009-09/24/content\\_1425246.htm](http://www.gov.cn/zwqk/2009-09/24/content_1425246.htm)

关于国内采购材料进出口加工区等海关特殊监管区域适用退税政策的通知

<http://202.108.90.178/guoshui/action/GetArticleView1.do?id=1976&flag=1>

## 一、関連する新法令、新政策

### ● 「中華人民共和国保険法」適用の若干事項についての解釈（一）

【発布機関】最高人民法院

【発布日】2009-09-21

【施行日】2009-10-01

【コメント】本司法解释は、保険契約紛争の法律適用等の事項につき明確な規定を行っている。

【関係する法令全文】下記の URL をクリックしてください。「中華人民共和国保険法」適用の若干事項についての解釈（一）

<http://www.court.gov.cn/lawdata/explain/civil/200909240013.htm>

最高人民法院民二庭責任者による司法解释についての記者質問への回答

[http://www.npc.gov.cn/npc/xinwen/fztd/sfgz/2009-09/24/content\\_1519988.htm](http://www.npc.gov.cn/npc/xinwen/fztd/sfgz/2009-09/24/content_1519988.htm)

### ● 国内調達材料が税関特殊監督管理区域に進入する場合に税金払戻し政策を適用することについての通知

【発布機関】財政部、税関総署、国家税務総局

【発布番号】财税〔2009〕107号

【発布日】2009-09-03

【コメント】本通知は、「国内調達材料が輸出加工区等の税関特殊監督管理区域に進入する場合に税金払戻し政策を適用することについての通知」（财税〔2008〕10号）の「税関特殊監督管理区域内の生産企業の国内調達区域に進入する場合に税金を払い戻す原材料リスト」に列記された製品について、輸出払戻し税率を引き上げた後、及び税関商品コード変更後に、払戻し税率を適用することについて明確な規定を行っている。

- 製品の輸出払戻し税率を調整した後、調整後の輸出払戻し税率を執行しなければならない。
- 製品の税関商品コードに変更が生じても、製品の特徴の説明が税関の規定に基づき、列記された製品の範囲に該当する場合、原規定の適用払戻し税率に基づき執行する。

【関係する法令全文】下記の URL をクリックしてください。国内調達材料が税関特殊監督管理区域に進入する場合に税金払戻し政策を適用することについての通知

[http://www.gov.cn/zwqk/2009-09/24/content\\_1425246.htm](http://www.gov.cn/zwqk/2009-09/24/content_1425246.htm)

国内調達材料が輸出加工区等の税関特殊監督管理区域に進入する場合に税金払戻し政策を適用することについての通知

<http://202.108.90.178/guoshui/action/GetArticleView1.do?id=1976&flag=1>

● 关于执行税收协定特许权使用费条款有关问题的通知

【发布单位】国家税务总局  
【发布文号】国税函〔2009〕507号  
【发布日期】2009-09-14  
【实施日期】2009-10-01  
【提示】根据该通知：

- 税收协定特许权使用费定义中明确包括使用工业、商业、科学设备收取的款项（即，中国税法有关租金所得）的，有关所得应适用税收协定特许权使用费条款的规定。税收协定对此规定的税率低于税收法律规定税率的，应适用税收协定规定的税率。
- 前述制度不适用于使用不动产产生的所得，使用不动产产生的所得适用税收协定不动产条款的规定。

【法令全文】请点击以下网址查看：

<http://www.chinatax.gov.cn/n8136506/n8136593/n8137537/n8138502/9274498.html>

● 关于《外商投资图书、报纸、期刊分销企业管理办法》的补充规定（二）

【发布单位】新闻出版总署、商务部  
【发布文号】新闻出版总署、商务部令 2009 年第 45 号  
【发布日期】2009-08-20  
【实施日期】2009-10-01

【提示】根据该规定，香港、澳门服务提供者在内地设立从事出版物分销的企业，最低注册资本要求，比照内地企业实行。

【法令全文】请点击以下网址查看：

<http://www.mofcom.gov.cn/aarticle/b/c/200909/20090906537658.html>

● 关于《中外合作音像制品分销企业管理办法》的补充规定

【发布单位】新闻出版总署、商务部  
【发布文号】新闻出版总署、商务部令 2009 年第 46 号  
【发布日期】2009-08-20  
【实施日期】2009-10-01

【提示】根据该规定，香港、澳门服务提供者可以在内地以独资形式提供音像制品（含后电影产品）的分销服务。

【法令全文】请点击以下网址查看：

<http://www.mofcom.gov.cn/aarticle/b/c/200909/20090906537700.html>

● 租税協定フランチャイズ料の条項を執行することについての通知

【発布機関】国家税務総局  
【発布番号】国税函〔2009〕507号  
【発布日】2009-09-14  
【施行日】2009-10-01  
【コメント】本通知によると次のとおりである。

- 租税協定のフランチャイズ料の定義中に、工業、商業、化学設備を使用することで受け取る金銭（即ち、中国税法にいうリース収入）が含まれる場合、係る収入は租税協定フランチャイズ料条項の規定を適用しなければならない。租税協定の同規定に対する税率が租税法に定める税率を下回る場合、租税協定に定める税率を適用しなければならない。
- 前述の制度は不動産を使用することで発生する収入には適用せず、不動産を使用することで発生する収入には租税協定の不動産に関する条項の規定を適用する。

【法令全文】下記の URL をクリックしてください。

<http://www.chinatax.gov.cn/n8136506/n8136593/n8137537/n8138502/9274498.html>

● 「外商投資書籍、新聞、定期刊行物の国内販売企業管理弁法」に関する補足規定（二）

【発布機関】新聞出版総署、商務部  
【発布番号】新聞出版総署、商務部令 2009 年第 45 号  
【発布日】2009-08-20  
【施行日】2009-10-01

【コメント】本規定によると、香港、マカオのサービス提供者が内地に出版物の国内販売を取り扱う企業を設立する場合の最低登録資本の要求は、内地企業に照らして実行する。

【法令全文】下記の URL をクリックしてください。

<http://www.mofcom.gov.cn/aarticle/b/c/200909/20090906537658.html>

● 「中外合作録音録画製品国内販売企業管理弁法」に関する補足規定

【発布機関】新聞出版総署、商務部  
【発布番号】新聞出版総署、商務部令 2009 年第 46 号  
【発布日】2009-08-20  
【施行日】2009-10-01

【コメント】本規定によると、香港、マカオのサービス提供者は内地で独资の形態により録音録画製品（映画製品を含む）の国内販売サービスを提供することができる。

【法令全文】下記の URL をクリックしてください。

<http://www.mofcom.gov.cn/aarticle/b/c/200909/20090906537700.html>

● 注册商标专用权质权登记程序规定

【发布单位】国家工商行政管理总局  
 【发布文号】工商标字（2009）182号  
 【发布日期】2009-09-24  
 【实施日期】2009-11-01  
 【提示】根据该规定，自然人、法人或者其他组织以其注册商标专用权出质的，出质人与质权人应当订立书面合同，并向商标局办理质权登记。  
 【法令全文】请点击以下网址查看：  
[http://www.saic.gov.cn/zwgk/zyfb/zjwj/xxzx/200909/t20090924\\_71116.html](http://www.saic.gov.cn/zwgk/zyfb/zjwj/xxzx/200909/t20090924_71116.html)

● 登録商標専用権質権設定登記手順規定

【発布機関】国家工商行政管理総局  
 【発布番号】工商標字〔2009〕182号  
 【発布日】2009-09-24  
 【施行日】2009-11-01  
 【コメント】本規定によると、自然人、法人又はその他組織が自己の登録商標専用権に質権設定する場合、質権設定者と質権者は書面の契約を締結し、商標局で質権設定登記を行わなければならない。  
 【法令全文】下記の URL をクリックしてください。  
[http://www.saic.gov.cn/zwgk/zyfb/zjwj/xxzx/200909/t20090924\\_71116.html](http://www.saic.gov.cn/zwgk/zyfb/zjwj/xxzx/200909/t20090924_71116.html)

● 关于进一步促进中小企业发展的若干意见

【发布单位】国务院  
 【发布文号】国发（2009）36号  
 【发布日期】2009-09-19  
 【提示】该意见要求缓解中小企业融资困难、加大对中小企业的财税扶持力度、加快中小企业技术进步和结构调整、支持中小企业开拓市场、努力改进对中小企业的服务等。其中包括：自2010年01月01日至2010年12月31日，对年应纳税所得额低于3万元（含3万元）的小型微利企业，其所得减按50%计入应纳税所得额，按20%的税率缴纳企业所得税。  
 【法令全文】请点击以下网址查看：  
[http://www.gov.cn/zwgk/2009-09/22/content\\_1423510.htm](http://www.gov.cn/zwgk/2009-09/22/content_1423510.htm)

● 中小企業の発展を一層促進することについての若干の意見

【発布機関】国務院  
 【発布番号】国発〔2009〕36号  
 【発布日】2009-09-19  
 【コメント】本意見は、中小企業の融資難を緩和し、中小企業の財政・税務支援の力を強化し、中小企業の技術進歩及び構造の調整を加速させ、中小企業の市場開拓を支持し、中小企業に対するサービスの改善に尽力するよう求めている。含まれる事項としては、2010年1月1日から2010年12月31日までに、年間課税所得額が3万元（3万元含む）を下回る小型薄利企業は、その収入から50%差し引いた額を課税所得額に計上し、20%の税率で企業所得税を納付する。  
 【法令全文】下記の URL をクリックしてください。  
[http://www.gov.cn/zwgk/2009-09/22/content\\_1423510.htm](http://www.gov.cn/zwgk/2009-09/22/content_1423510.htm)

● 关于公布废止和失效的56件外汇管理规范性文件目录的通知

【发布单位】国家外汇管理局  
 【发布文号】汇发（2009）44号  
 【发布日期】2009-09-10  
 【实施日期】2009-09-10  
 【提示】该通知公布了废止和失效的56件外汇管理规范性文件，其中废止27件、宣布失效29件。其中包括：

文件名称	发布文号
印发《关于结汇、售汇及付汇管理若干具体问题的实施规则》的通知	(96) 汇管函字第 076 号
关于下发《资本项目外汇收入结汇暂行办法》的通知	(96) 汇资函字第 205 号

【法令全文】请点击以下网址查看：  
[http://www.safe.gov.cn/model\\_safe/laws/law\\_det ail.jsp?ID=8010000000000000,53&id=4](http://www.safe.gov.cn/model_safe/laws/law_det ail.jsp?ID=8010000000000000,53&id=4)

● 廃止及び失効する56の外貨管理規範性文書目録を公布することについての通知

【発布機関】国家外貨管理局  
 【発布番号】匯發〔2009〕44号  
 【発布日】2009-09-10  
 【施行日】2009-09-10  
 【コメント】本通知は、廃止及び失効する56の外貨管理規範性文書を公布し、そのうち、廃止が27、失効公布が29である。次のものが含まれる。

文書名称	発布番号
「人民元転、外貨売却及び外貨支払の管理の若干の具体的事項についての実施規定」を印刷配布することについての通知	(96) 匯管函字第 076 号
「資本項目外貨収入人民元転暫定弁法」を通達することについての通知	(96) 匯資函字第 205 号

【法令全文】下記の URL をクリックしてください。  
[http://www.safe.gov.cn/model\\_safe/laws/law\\_det ail.jsp?ID=8010000000000000,53&id=4](http://www.safe.gov.cn/model_safe/laws/law_det ail.jsp?ID=8010000000000000,53&id=4)



## ● 上海名牌管理办法(上海)

【发布单位】上海市质量技术监督局

【发布日期】2009-09-07

【实施日期】2009-09-07

【提 示】该办法对上海名牌的概念、组织管理、基本要求、评价方法、认定程序、管理、标志及纪律等进行了规定。其中，申办上海名牌的基本要求如下（需要提请注意的是，未拥有自主品牌而使用国外/境外商标的，不符合申办条件）：

1. 在上海市工商部门登记注册，具有独立法人资格；
2. 其推荐项目达到同行业先进水平，并具有一定知名度和满意度；
3. 重视推荐项目的自主创新，并具有较强的核心竞争能力；
4. 已建立完善、运行有效的管理体系、标准体系和安全保障体系；
5. 重视名牌战略，综合业绩处于业内领先地位；
6. 具有良好的社会形象。

【法令全文】请点击以下网址查看：

<http://www.shanghai.gov.cn/shanghai/node2314/node2319/node12344/userobject26ai19629.html>

### 【注】

- 如果需要了解法律、法规或政策的全文内容或需要相关日文翻译服务，请与我们联系；
- 本栏目所公布的网址通常为官方网址，如果无法访问，您可以通过搜索引擎查阅或与我们联系。

## 二、相关新信息

### ● 《贷款通则》修订

日前，中国人民银行牵头的《贷款通则》修订会以“内部讨论”的形式进行，中国银行业监督管理委员会、财政部、银行代表以及地方小额信贷公司代表到场参加。据悉，《贷款通则》修订的内容包括：

- 可能发挥“总则”作用。可能吸纳《固定资产贷款管理暂行办法》、《项目融资业务指引》以及《流动资金贷款管理暂行办法》等专项贷款规定的一些条款，效力级别“由部门规章上升为行政法规”，更名为《信贷管理条例》。
- 扩大放贷人的监管范围。把小额贷款、民间放贷等非金融机构纳入监管。

## ● 上海ブランド管理弁法(上海)

【発布機関】上海市質量技術監督局

【発布日】2009-09-07

【施行日】2009-09-07

【コメント】本弁法は、上海ブランドの概念、組織管理、基本要求、評価方法、評定手順、管理、標識及び紀律等について規定を行っている。そのうち、上海ブランドを申請する基本要求は次のとおりである（注意すべき点としては、自主ブランドがなく、国外/域外の商標を使用する場合、申請条件には適合しない）。

1. 上海市工商部門で登記登録し、独立した法人資格を有すること。
2. その推薦プロジェクトが同業種の先端水準に到達し、一定の知名度と満足度を得ていること。
3. 推薦プロジェクトの自主イノベーションを重視し、核心的競争力を備えていること。
4. 整備され、有効に運行される管理体制、規格体制及び安全保障体制を構築していること。
5. ブランド戦略を重視し、総合的な業績が業界内で上位にあること。
6. 良好な社会イメージを有すること。

【法令全文】下記の URL をクリックしてください。

<http://www.shanghai.gov.cn/shanghai/node2314/node2319/node12344/userobject26ai19629.html>

### 【注】

- 法令・政策の全文の内容や相応の日本語訳のサービスが必要な場合には、私共にご連絡ください。
- ご案内する URL は政府筋の公式サイトですが、リンクできない場合は、検索エンジンで検索いただくか、私共にご連絡いただければと思います。

## 二、関連する新情報

### ● 「貸付通則」改正

先頃、中国人民銀行を筆頭とする「貸付通則」改正会が「内部検討」の形式で進められ、中国銀行業监督管理委员会、财政部、銀行代表及び地方小額貸付会社の代表が出席し、参加した。情報筋によると、「貸付通則」の改正内容は次のとおりである。

- 「総則」の役割を發揮できること。「固定資産貸付管理暫定弁法」、「プロジェクト融資業務手引」及び「流動資金貸付管理暫定弁法」等の個別貸付に関する規定の一部の条項を吸収し、効力等級を「部門規則から行政法規に格上げし」、名称を「貸付管理条例」に変更する。
- 融資者の監督管理範囲を拡大する。小額貸付、民間融資等の非金融機関を監督管理の

- 放宽消费类借款人的限制。放宽对借款人的经营权、收益权等方面的限制，保留借款人对贷款所有权的处置权；要求放贷人加强信息披露。

(里兆律师事务所 2009 年 09 月 25 日整理编写)

対象に組み入れる。

- 消費類借入人の制限を緩和する。借入人の経営権、収益権等の方面の制限を緩和し、借入人の貸付の所有権に対する処分権を保留する。融資者に情報開示の強化を求める。

(里兆法律事務所が 2009 年 9 月 25 日付で作成)

### ● 股权转让和资产转让涉税问题简要分析

股权转让和资产转让是企业重组(企业的法律结构或经济结构发生重大改变)的重要方式，两者的概念和区别，律师简要列表说明如下：

序号	名称	概念和区别
1	股权转让	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 被转让企业的股东(简称“转让方”)将其在被转让企业(简称“目标企业”)中的股权，全部或者部分转让给受让方(简称“购买方”);</li> <li>- 该项交易涉及三个主体，交易对象为目标企业的股权。</li> </ul>
2	资产转让	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 转让资产的企业(简称“转让方”)将其资产(包括存货、固定资产、无形资产、不动产等)，全部或者部分转让给受让方(简称“购买方”);</li> <li>- 该项交易涉及两个主体，交易对象为转让方的资产。</li> </ul>

本文就股权转让和资产转让涉税问题，简要列表比较和说明如下：

序号	税种名称	股权转让	资产转让
1	增值税及其附加(请参见备注 1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 无论转让方出资时，是以现金，还是存货、固定资产、无形资产、不动产等方式出资，出资时均无需缴纳该系列税种(请参见备注 2);</li> <li>- 后续股权转让时，转让方、购买方均无需为此缴纳该系列税种。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 整体转让资产(请参见备注 3)，通常无需缴纳增值税及其附加。</li> <li>- 非整体转让资产(请参见备注 4)，如果资产涉及存货、机器设备等固定资产，则通常应当依据资产转让价格，缴纳 17% 的增值税(请参见备注 5)，并按照法定比例缴纳增值税附加。</li> </ul>

### ● 持分譲渡及び資産譲渡において発生する税金問題についての簡潔な分析

持分譲渡と資産譲渡は企業再編(企業の法的構造又は経済構造に重大な変化が生じること)の重要な方法であり、両者の概念及び違いについて、筆者は下表に簡潔にまとめ紹介する。

番号	名称	概念及び違い
1	持分譲渡	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 被譲渡企業の出資者(「譲渡者」)が自己の被譲渡企業(「対象企業」)における持分を、すべて又は一部譲渡者(「買取者」)に譲渡する。</li> <li>- この取引スキームは 3 つの主体がかかわり、取引対象は対象企業の持分である。</li> </ul>
2	資産譲渡	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 資産を譲渡する企業(「譲渡者」)が自己の資産(棚卸資産、固定資産、無形資産、不動産を含む)を、すべて又は一部譲渡者(「買取者」)に譲渡する。</li> <li>- この取引スキームは 2 つの主体がかかわり、取引対象は譲渡者の資産である。</li> </ul>

本文では、持分譲渡及び資産譲渡において発生する税金問題について、簡潔に下表にまとめ比較し、紹介する。

番号	税種名称	持分譲渡	資産譲渡
1	増値税及びその付加税(備考 1 を参照)	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 譲渡者が出資する場合、それが現金か、又は棚卸資産、固定資産、無形資産、不動産等の方式で出資するかに係りなく、出資の際にはいずれもこれらの税種は納付する必要がない(備考 2 を参照)、その後、持分譲渡を行う場合、譲渡者、買</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 資産の全体を譲渡する場合(備考 3 を参照)、通常、増値税及びその付加税は納付する必要はない。</li> <li>- 資産の全体を譲渡するのでない場合(備考 4 を参照)、資産に棚卸資産、機械設備等の固定資産が含まれる場合、通常、資産譲渡価格に基づき、17% の増値税(備考 5 を参照)を納付し、尚且つ法定比率に基づき増値税付加税を納付しなければならない。</li> </ul>

2	营业税及其附加(请参见备注 1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 整体转让资产,通常无需缴纳营业税及其附加。</li> <li>- 非整体转让资产,如果资产涉及无形资产、以及房产和土地等不动产,则通常应当根据资产转让价格,缴纳 5%的营业税,并按照法定比例缴纳营业税附加。</li> </ul>
3	土地增值税和契税	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 转让方通常应当按照法定比例缴纳土地增值税(超率累进税率,最高可达 60%)。</li> <li>- 购买方通常应当按照法定比例缴纳契税(各地税率并不一致,税率通常为 3-5%)。</li> </ul>
4	印花税	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 转让方和购买方均应当按照 0.05% 的税率缴纳印花税。</li> <li>- 如果属于存货、固定资产(请参见备注 6)转让,则转让方、购买方均应当按照 0.03% 的税率缴纳印花税。</li> <li>- 如果属于不动产(请参见备注 7)、无形资产的转让,则转让方、购买方均应当按照 0.05% 的税率缴纳印花税。</li> </ul>
5	企业所得税或者个人所得税	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 转让方收到的股权转让款,在扣除出资成本和历年未分配利润后(请参见备注 8),应当并入企业或者个人的应纳税所得,依法缴纳 25% 的企业所得税或者 20% 的个人所得税。</li> <li>- 转让方收到的资产转让款,在扣除资产原账面价值(成本)后,通常应当并入企业或者个人的应纳税所得,依法缴纳 25% 的企业所得税或者 20% 的个人所得税。</li> </ul>

2	营业税及其附加(備考 1 を参照)	<p>取者はいずれもこれらの税種を納付する必要はない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 資産の全体を譲渡する場合、通常、営業税及びその付加税を納付する必要はない。</li> <li>- 資産の全体を譲渡するのでない場合、資産に無形資産及び家屋敷及び土地等の不動産が含まれる場合、通常、資産譲渡価格に基づき、5%の営業税を納付し、尚且つ法定比率に基づく営業付加税を納付しなければならない。</li> </ul>
3	土地增值税及び不動産取得税	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 譲渡者は通常、法定比率に基づき土地増値税を納付しなければならない(超過累進課税、最高 60%)。</li> <li>- 買取者は通常、法定比率に基づき不動産購入税(各地の税率は同一ではなく、税率は通常 3-5%)を納付しなければならない。</li> </ul>
4	印紙税	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 譲渡者と買取者はいずれも 0.05% の税率にて印紙税を納付しなければならない。</li> <li>- 棚卸資産、固定資産(備考 6 を参照)の譲渡の場合、譲渡者、買取者はいずれも 0.03% の税率にて印紙税を納付しなければならない。</li> <li>- 不動産(備考 7 を参照)、無形資産の譲渡の場合、譲渡者、買取者はいずれも 0.05% の税率にて印紙税を納付しなければならない。</li> </ul>
5	企業所得税又は個人所得税	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 譲渡者が受け取る持分譲渡金は、出資原価と前年度未処分利益を控除した後(備考 8 を参照)、企業又は個人の課税所得に計上し、法に準拠し 25% の企業所得税又は 20% の</li> <li>- 譲渡者が受け取った資産譲渡金は、資産原帳簿価額(原価)を控除した後、通常、企業又は個人の課税所得に計上し、法に照らして 25% の企業所得税又は 20% の個人所得税を納付しなければならない。</li> </ul>

		税 或 者 20% 的 个 人 所 得 税。	
--	--	------------------------------	--

		個人所得稅 を納付しな ければなら ない。	
--	--	--------------------------------	--

备注:

1. 增值税和营业税的附加通常包括城市维护建设税、教育费附加以及地方特定附加（例如，上海地区的河道工程修建维护管理费等）。
2. 值得注意的是，作为例外情形，在出资时，对于以土地（房地产）作价入股进行投资或联营的，凡所投资、联营的企业从事房地产开发的，或者房地产开发企业以其建造的商品房进行投资和联营的，均不予免征土地增值税，但是后续股权转让时仍可免土地增值税。
3. 整体转让资产，是指整体转让企业的资产、债权、债务及劳动力的行为，其转让价格并非仅由资产价值决定。
4. 非整体转让资产，是指部分或者全部转让企业的资产，且其转让价格仅由资产价值决定，与转让企业的债权、债务、劳动力等并无关系。
5. 值得注意的是，作为例外情形，如果资产转让涉及转让企业已经使用的固定资产和旧货，则相关增值税计算方式较为特殊，根据新修订的《增值税暂行条例》（2009年01月01日开始施行）及其配套规定：
  - ① 2009年01月01日（不含当日）之前购买并投入使用的固定资产和旧货，增值税缴纳金额=销售价格（视为含税价格）÷（1+4%）×4%÷2，且转让方不得向购买方开具增值税专用发票；
  - ② 2009年01月01日（含当日）之后购买并投入使用的等固定资产和旧货，增值税缴纳金额=销售价格（不含税价格）×17%，转让方应当向购买方开具增值税专用发票。
6. 广义上的固定资产，是指为生产商品、提供劳务、出租或经营管理而持有的有形资产，使用年限通常超过一个会计年度，具体包括机器设备、房地产等；狭义上的固定资产不包括房地产及其附属物等不动产，而仅限于机器设备等动产。本文所述为狭义层面的固定资产。
7. 不动产包括房产（建筑物）及其附属物，与房产价值无法分别计量的土地使用权及其附属物（如果可以与房产分别计量价值，则该项土地使用权属于无形资产）等。
8. 对于未分配利润部分，通常需要根据转让方的不同情况进行区分：
  - ① 如果转让方为中国境内的企业（包括内资企业和外商投资企业），通常无需就该部分未分配利润缴纳税款（除非转让方的税率高于目标企业的税率，则通常应当补缴税率差部分的所得税）；
  - ② 如果转让方为中国境外的企业，则应当区分未分配利润的产生年份，如果属于2008年（不含当年）以前年度的未分配

備考:

1. 增值税と営業税の付加税には、通常、都市維持建設税、教育費付加税及び地方特定の付加税（例えば、上海地区の河川工事建造維持管理費等）が含まれる。
2. 注意すべき事項としては、例外的状況として、出資を行う際に、土地（不動産）をもって資本参加し投資し又は共同経営する場合、投資、共同経営する企業が不動産開発を取り扱い、又は不動産開発企業が自己の建造した商品住宅をもって投資し又は共同経営するときは、いずれも土地増値税を免除しないが、その後に分譲渡するときには土地増値税を免除することができる。
3. 資産の全体を譲渡するとは、企業の資産、債権、債務及び労働力をすべて譲渡する行為をいい、その譲渡価格は資産価値だけにより決定するわけではない。
4. 資産の全体を譲渡するのではないとは、企業の資産を一部又は全部譲渡し、尚且つその譲渡価格は資産価値だけにより決定し、譲渡企業の債権、債務、労働力等とは関係がないことをいう。
5. 注意すべき事項としては、例外的状況として、資産譲渡において、譲渡企業の使用済みの固定資産及び中古品を譲渡する場合には、係る増値税計算方式はやや特殊になり、新たに改正された「増値税暫定条例」（2009年1月1日から施行）及びその関連規定に基づくことになる。
  - ① 2009年1月1日（同日含まず）までに購入し、使用した固定資産及び中古品の場合、増値税納付金額=販売価格（見なし税込価格）÷（1+4%）×4%÷2となり、しかも譲渡者は買取者に対し増値税専用伝票を発行してはならない。
  - ② 2009年1月1日（同日含む）以降に購入し、使用した固定資産及び中古品の場合、増値税納付金額=販売価格（税引き価格）×17%となり、譲渡者は買取者に増値税専用伝票を発行しなければならない。
6. 広義での固定資産とは、商品を生産し、役務を提供し、賃貸し又は経営管理のために保有する有形資産で、使用年数が通常、1会計年度を超えるものをいい、具体的には機械設備、不動産等を含む。狭義での固定資産には不動産及びその付属物等の不動産は含まず、機械設備等の動産のみに限られる。本文では狭義の次元での固定資産を言う。
7. 不動産は家屋敷（建築物）及びその付属物、家屋敷の価値と分けて計算することのできない土地使用権及びその付属物等をいう（家屋敷と分けて価値を計算することができる場合、その土地使用権は無形資産に該当する）。
8. 未処分利益の部分については、通常、譲渡者ごとの状況に応じて区分しなければならない。
  - ① 譲渡者が中国国内の企業（内資企業及び



利润，则可以无需就该部分未分配利润缴纳税款（即，免税）；如果属于 2008 年（含当年）以后的未分配利润，则应当就该部分未分配利润缴纳 10% 的预提所得税；

- ③ 如果转让方为自然人（中国籍），则应当就该部分未分配利润缴纳 20% 的个人所得税；
- ④ 如果转让方为自然人（外国籍），则就该部分未分配利润无需缴纳个人所得税（即，免税）。

综上所述，股权转让和资产转让是企业重组的不同形式，在企业重组过程中，相关各方可以根据实际需要，采取股权转让或者资产转让的方式，两者各有利弊，总体上而言：

1. 股权转让方式通常较为节税，但是需要概括承受目标企业的债权、债务。
2. 资产转让方式通常税负较重，但是购买取得资产后，与转让方的债权、债务无关。

外商投资企业（含外商投资企业）的情况、通常、この部分の未処分利益について納税する必要はない（ただし譲渡者の税率が対象企業の税率より高い場合、通常、税率の差額部分の所得税を追納しなければならない）。

- ② 譲渡者が中国国外の企業の場合、未処分利益の発生年度を区分しなければならず、2008 年より前（同年含まず）の年度の未処分利益に該当するものは、その部分の未処分利益について納税しなくてよく（即ち、免税）、2008 年以降（同年含む）の未処分利益に該当するものは、その部分の未処分利益について 10% の源泉徴収税を納付しなければならない。
- ③ 譲渡者が自然人（中国籍）の場合、この部分の未処分利益について、20% の個人所得税を納付しなければならない。
- ④ 譲渡者が自然人（外国籍）の場合、この部分の未処分利益について、個人所得税を納付する必要はない（即ち、免税）。

以上から、持分譲渡と資産譲渡は企業再編の異なる形式であり、企業再編の過程で、係る各当事者は実際の必要に応じて、持分譲渡又は資産譲渡の方式を採用ことができ、両者のそれぞれのメリットとデメリットは、全体的に見た場合、次のとおりである。

1. 持分譲渡方式は、通常、節税にはよいが、対象企業の債権、債務を包括して継承しなければならない。
2. 資産譲渡方式は、通常、税負担は大きいですが、資産を買取り取得した後は、譲渡者の債権、債務とは係わりがなくて済む。

备注：

请点击以下网址，查看相关法令的全文内容：

《增值税暂行条例》

<http://www.chinatax.gov.cn/n8136506/n8136593/n8137537/n8138502/8527018.html>

《营业税暂行条例》

<http://www.chinatax.gov.cn/n8136506/n8136593/n8137537/n8138502/8527032.html>

《企业所得税法》

<http://www.chinatax.gov.cn/n8136506/n8136593/n8137537/n8138502/8312662.html>

（里兆律师事务所 2009 年 09 月 25 日整理编写）

備考：

かかる法令の全文をご覧になる場合は、下記の URL をクリックしてください。

「增值税暫定条例」

<http://www.chinatax.gov.cn/n8136506/n8136593/n8137537/n8138502/8527018.html>

「營業稅暫定條例」

<http://www.chinatax.gov.cn/n8136506/n8136593/n8137537/n8138502/8527032.html>

「企業所得稅法」

<http://www.chinatax.gov.cn/n8136506/n8136593/n8137537/n8138502/8312662.html>

（里兆法律事務所が 2009 年 9 月 25 日付で作成）